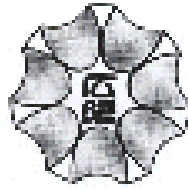


広陽



平成30年10月31日

No 8 文責 大島 健

自己流の鈍感力

帯広市立広陽小学校 校長 大島 健

「鈍感力」という言葉が数年前から話題になっているそうです。最近、世の中の出来事や身の周りの人のすることなすことに対して、イライラ、ぎすぎす、することが多くなってきています。このような時の处世術としての「鈍感力」が取りざたされているように思います。数日前に読んだ雑誌の中での対談の中でも、このことが話題となっていました。そして、3人の対談者からも次のような解説がもっともらしくされていました。

A氏：

世の中、社会のこと、他人のことをいちいち気にしていたらストレスがたまるばかりだ。だから、人のことを気にせず、「鈍感」になって、自分を中心に考え、行動すればよいのだ。

B氏：

何かとクレームが多い昨今である。何かあると、「これは〇〇のせいだ、責任だ」と、他人のせいにする風潮がある。このようなことを正面から受け止めていては、心身ともにぼろぼろになってしまう。クレームなどには「鈍感」になって、自分の仕事に邁進することだ。

C氏：

社会の出来事や他の人とのかかわりには、優しく、誠実に、親切に、協力的になどには敏感であるべきだ。ただし、本質的でない他人の失敗や行動には、気づいていても「鈍感」な振りをして、許したり、見すごしたりしたいということだ。

皆様は、どのようにお考えでしょうか。あるいは、どの説に近いでしょうか。どの説ももっともらしく思えますが、そうは、言い切れないものが残る気がします。私個人としては「他人にはやさしく、自分には厳しく」あるいは「他人の気持ちや自分の責任には敏感に、他人の失敗や自分だけの利益には鈍感に」ということで、「自己流の鈍感力」で捉えています。気づいたことや建設的な意見や感想を控える必要は全くありませんが、「物ごとがうまく進まないのは『他人のせい』だけなのか？」と、時々立ち止まり、冷静に自己を見つめたいものです。

できればご家庭でも、機会がありましたら話題にさせていただけると有難いです。

後期児童会三役

後期児童会三役を選出する、選挙が終わりました。選ばれた三役の皆さんに認証状を渡し認証しました。

新しく選ばれた三役の皆さんは、後期半年間の広陽小学校児童会の中心として、全校を引っ張っていかねばなりません。ぜひ、各委員会の役員と協力して、より良い学校にしていくための活動を考えていってほしいと思います。



学習発表会

10月26日(金)に、広陽小学校学習発表会がありました。たくさんの保護者、地域の皆様方が子ども達の様子を観に訪れてくれました。

小学校に入って初めての1年生から各学年が順番にいろいろな種目を表現したり、演奏したり、歌ったり、演じたりしてくれました。

子ども達の頑張りに、温かな拍手を観客席からたくさん頂き、ありがとうございました



11月の行事

- 11月 1日(木) 交通安全指導日 ALT来校
新入児検査
- 2日(金) ALT来校
- 3日(土) 文化の日
- 5日(月) 研修日
- 7日(水) 学年研修 修学旅行(6年)
- 8日(木) 修学旅行(6年) 児童会
- 9日(金) 6年生代休日
- 10日(土) さんさんパーク
- 11日(日) 小中合同音楽祭
- 12日(月) 職員会議
- 13日(火) 給食費(高)
- 14日(水) 冬道安全教室(低) 給食費(中)
チャレンジタイム 学年研修
- 15日(木) 交通安全指導日 給食費(低)
全校集会
- 16日(金) 給食費(予備)
- 17日(土) さんさんパーク
- 19日(月) 研修日
- 21日(水) 学年研修 Jアラート
さんさんパーク
- 22日(木) 児童会
- 23日(金) 勤労感謝の日
- 26日(月) ALT来校
- 27日(火) 参観日(高) ALT来校
- 28日(水) 学年研修 ALT来校
- 29日(木) 参観日(中)
- 30日(金) 参観日(低・のびのび)



